




教科書p25を開きます。

 前回の学習では、リオデジャネイロの1年間の気温の変わり方を折れ線グラフで表したね。


 これで、グラフのかたむきに注目すれば、リオデジャネイロの気温の変わり方がよくわかるね。


 うーん、でもこのままでは、「神戸」と「リオデジャネイロ」のちがいをくらべにくいなあ。


 たしかにそうだね。どのようにしたら、2つの都市のちがいがわかりやすいのかな。


めあて ↓うすい文字を ていねいに なぞりましょう。↓

**折れ線グラフを使って、
変わり方のちがいをわかりやすく表す方法を調べよう!**

 教科書のグラフとプリントのグラフがくらべにくいならば、1つにまとめてみてはどうじゃろう。

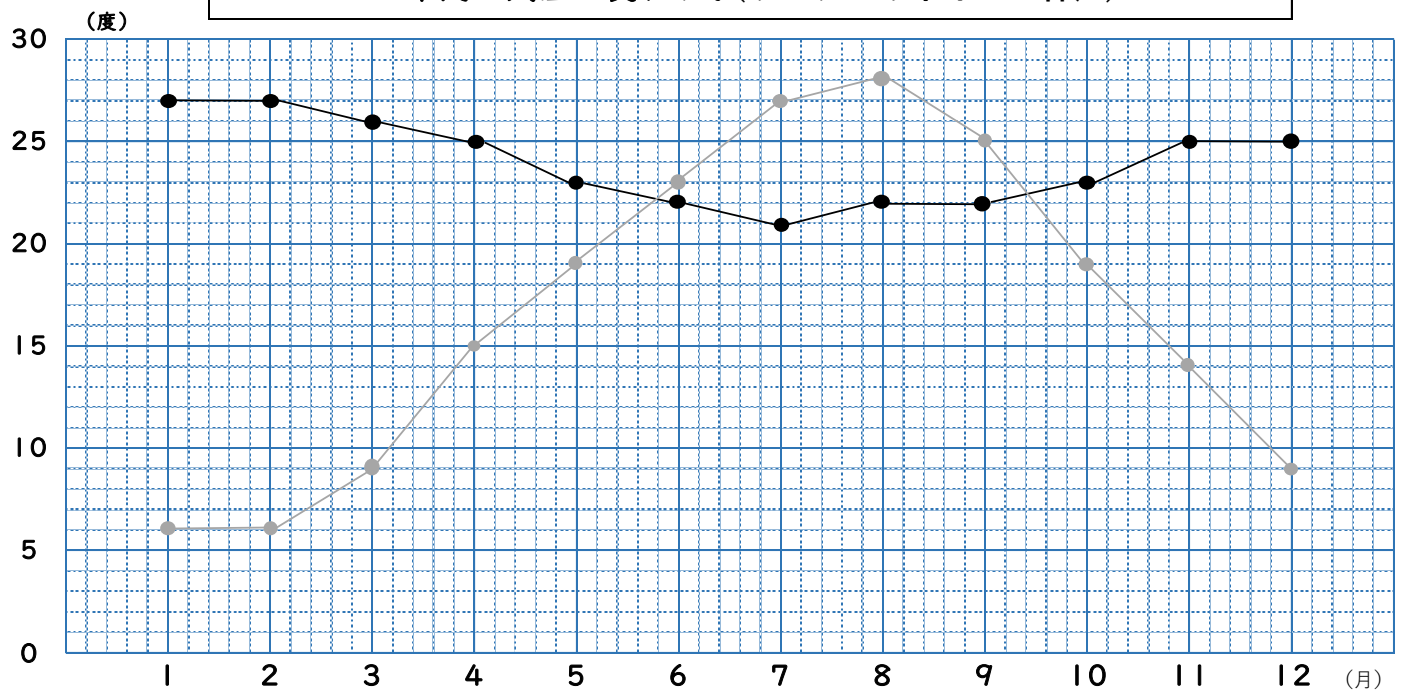
 なるほど! 1つにまとめたら、1まいの紙で気温の変わり方がわかりやすそうだね。

 2つめのグラフをかくときは、えんぴつの色を**変え**るとみやすくなるぞ。

 (この人、だれだろう・・・)

課題① うすい色の点と線を 赤えんぴつでなぞってグラフ用紙に神戸市の気温の変わり方を表しましょう。

1年間の気温の変わり方(リオデジャネイロと神戸)





おお!本当に色を変えて2つの折れ線グラフを重ねると変わり方のちがいがわかりやすい!



これなら、2つの都市のちがいを見てくらべられそうだね。

課題②重なった折れ線グラフを見て、2つの都市の気温や変わり方のちがいをくらべましょう。(教科書 P25③、④)

・神戸とリオデジャネイロの気温のちがいがいちばん小さいのは何月ですか。また、ちがいは何度ですか。

答え(いちばん小さいのは 月。気温のちがいは 度。)

・重ねてかいた神戸とリオデジャネイロの折れ線グラフを見ると、どんなことがわかりますか。

下の4人の話を読んで、折れ線グラフを見てわかるものに○をつけましょう。



リオデジャネイロよりも神戸の方が
気温が高いのは、6月から9月まで
だね。()



9月から12月までは、リオデジャネイロと神戸のどちらも気温が下がっているね。()



リオデジャネイロの方が、神戸よりも
気温が低い月が多いね。()



リオデジャネイロは、神戸とくらべると、
気温の変わり方が小さいね。()

・そのほかには、どんなことがわかりますか。あなたが気づいたことを書きましょう。



.



「神戸」と「リオ」
それぞれのことが
わかりそう。



「神戸」と「リオ」
くらべたことが
わかりそう。

まとめ 教科書 P25 りくさんの言葉を写しましょう。うすい文字はていねいになぞります。

.....と、変わり方のちがいが
わかりやすい。